

# 鳥取県中部の地震対応について

平成29年1月18日

## 国土交通省中国地方整備局

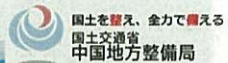


国土を**整え**、全力で**備える**  
国土交通省  
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Chugoku Regional Development Bureau

1

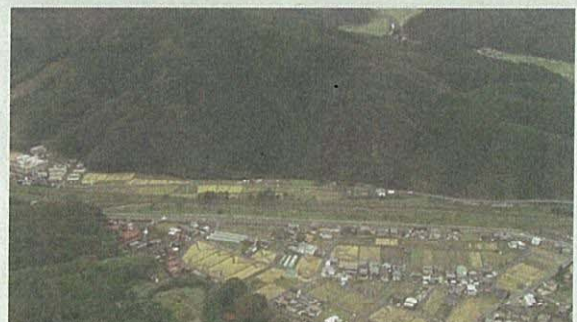
### 1. TEC-FORCE等による被災地支援状況



- 10月21日(金)14時07分の地震発生後、直ちに、近隣事務所より、リエゾンを1県1市3町に派遣。(延べ70人・日)
- 発災当日夕方にはリエゾンを通じて、整備局長及び事務局長と関係首長のホットラインを開設。
- その他、被災状況をいち早く把握するため、ヘリコプター(中・四国地整が所有)による調査を実施。
- あわせて、21日夜には、TEC-FORCE先遣班(16名)を派遣。



先遣班の出発式(本局)



ヘリコプターによる被災状況調査



災害対策本部会議(本局)



リエゾン(現地情報連絡員)(東伯郡北栄町)

# 1. TEC-FORCE等による被災地支援状況

- 照明車【カメラ付】(1台)や待機支援車(1台)など災害対策用機械として派遣。延べ10台・日を支援(10月28日時点)
- 照明車【カメラ付】とKu-SAT IIを用い、倉吉市役所庁舎の被災状況を本局災害対策本部に画像伝送を実施。
- その他、ブルーシート3,443枚、土のう袋12,000袋、ロープ7,300m、セーフティコーン100個、コーンバー50個の緊急物資の支援を実施。



リエゾンによる地元自治体から要望等の聞き取り  
(東伯郡湯梨浜町)



鳥取県災害対策本部会議へのリエゾン参加(鳥取県庁)



市役所の損傷箇所を監視するための  
照明車【カメラ付】(倉吉市)



Ku-SAT II



緊急物資の積み込み  
(境港湾・空港整備事務所)



緊急物資の支援(東伯郡北栄町)

3

# 1. TEC-FORCE等による被災地支援状況

- 公共建築物における被災状況を調査する営繕班を派遣し、東伯郡湯梨浜町、北栄町、三朝町の小・中学校、避難施設等37施設の被災状況調査を実施。
- 民間住宅等の応急危険度判定を行う調査班を派遣し、東伯郡北栄町における被災建築物315件の応急危険度判定を実施。



民間住宅等の応急危険度判定  
(東伯郡北栄町)



公共建築物の被災状況調査(東伯郡三朝町)



民間住宅等の応急危険度判定(東伯郡北栄町)



三朝町長へ調査結果を報告

# 1. TEC-FORCE等による被災地支援状況

- テックフォースは、被災状況の迅速な把握、早期復旧に向けた技術的支援を実施。(26人、延べ152人・日)
- 今回、地方港湾・赤碕港の施設点検を実施。
- 東伯郡北栄町、東伯郡三朝町において町道約67kmの被災状況調査、東伯郡湯梨浜町において新町川など12河川の被災状況調査、東伯郡湯梨浜町、東伯郡三朝町において法面崩壊箇所(3箇所)の被災状況調査、東伯郡三朝町における地盤ひび割れ箇所(2箇所)の被災状況調査を実施。
- 平成28年10月25日より、倉吉河川国道事務所内に、「支援対応窓口」を開設。



赤碕港の被災状況を調査(東伯郡琴浦町)



法面の被災状況調査(東伯郡三朝町)



地元住民へ被災状況の聞き取り  
(東伯郡湯梨浜町)



支援対応窓口の開設  
(倉吉河川国道事務所)



道路の被災状況調査(東伯郡湯梨浜町)



湯梨浜町長へ調査結果を報告

5

## 2. 建設業協会等の活動

- 建設会社を通じて、各自治体へ資材提供(資材運搬・提供)  
鳥取県・倉吉市・湯梨浜町・北栄町・三朝町の1県1市3町より、リエゾンを通じ資材提供の要望があり、災害協定等に基づき、土のう袋12,000袋、ブルーシート3,443枚、ロープ7,300m、セーフティコーン100個、コーンバー50個を運搬・提供。  
《参考》運搬会社…(鳥取県)9社、(島根県)4社、(岡山県)2社  
提供会社…(鳥取県)5社、(島根県)2社、(岡山県)4社
- 災害協定等に基づき、応急対策工事及び電気設備などの緊急点検を行う建設会社等… 10社
- 災害協定等に基づき、現地調査(道路、河川等)及び橋梁調査などを行う建設コンサルタント等… 12社



資機材運搬状況(倉吉市)



天神川水系小鴨川応急対策状況(倉吉市)



国道9号橋梁点検状況(東伯郡湯梨浜町)